

# 静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

2020年9月9日

①対象者	過去に、「WJOG4107：非小細胞肺癌術後アジュバント治療における TS-1 vs CDDP+TS-1 の無作為化第Ⅱ 相臨床試験：化学療法効果予測因子の探索研究」に参加いただいた患者さんのうち、すでに提出いただいた組織および血液の余りの検体が保存されている患者さん。			
②研究課題名	がん幹細胞系マーカー及び Tumor mutation burden と術後再発の関連性を評価する後ろ向き観察研究（WJOG12219LTR）			
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ～ 2023 年 12 月			
④実施機関	静岡県立静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	武田 真幸	所属	近畿大学医学部内科学腫瘍内科部門
⑥当院の研究代表者	氏名	高橋 利明	所属	静岡県立静岡がんセンター呼吸器内科
⑦使用する検体・データ	過去に WJOG4107 試験の際に採取された残余・保存検体および臨床情報。			
⑧目的	切除可能 II-III A 期非小細胞肺癌患者さんにおいて、がん幹細胞系マーカーや TMB を解析し、患者さんの臨床的背景、疾患予後との関連を検討することで、将来のより良い治療方法の開発に役立てること。			
⑨方法	WJOG4107 試験において、すでに同意の上、参加いただいた切除可能 II-III A 期非小細胞肺癌患者さんの残余・保存された検体を用いて、がん幹細胞系マーカーや遺伝子変異量（Tumor Mutation Burden）を今回追加で測定します。得られた解析結果と、カルテから収集した患者さんの状態や治療内容などの臨床情報との関連性についても評価します。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2020 年 9 月 9 日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属しません。			
⑭利益相反	本研究の測定に要する費用および運営に関する費用は、民間助成金（肺癌学会研究助成金、武田科学振興財団助成金、大阪コミュニティ財団）の援助を受けます。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長